

令和6年度第1回学校運営協議会を開催しました

6月5日（水）、令和6年度第1回学校運営協議会を開催しました。本年度の学校運営協議会委員15名と学校の担当職員、館林市教育委員会学校教育課の指導係長・指導主事が出席し、本年度の学校経営方針やコミュニティ・スクールとしての活動内容について協議しました。

令和6年度学校運営協議会委員

近藤区長、西公民館長、館林市国際交流協会前会長、学校支援ボランティア、六郷地区青少推会長、民生委員、主任児童委員、西公民館活動推進委員、西幼稚園長、第三中学校長、多々良中学校長、十小PTA会長、第十小学校長、CSディレクター

学校運営協議会の内容

- (1) 授業参観
- (2) 委嘱状交付
- (3) 会長・副会長選出
- (4) 令和6年度学学校経営方針の承認
- (5) 令和6年度のコミュニティ・スクールとしての活動内容

協議での意見

- 家庭の状況や児童の生活習慣など様々の問題から不登校になっている児童が見られる。家庭への投げ掛けや保護者との相談、外部機関との連携を進めるとともに、魅力ある学級作りに取り組んでいく必要がある。
- 外国籍児童への指導に関しては、授業者以外の職員が教室に入り、外国籍児童に付き添って指導したり、外国籍児童を教室から取り出して日本語学級で指導したりしている。そういった指導を継続していくためには、ボランティアの方々の協力が必要である。
- 通学班がないこと、「子ども安全の家」が少ない地域があること、育成会がなくなって地域の情報が入ってこなくなったことで、児童の登下校時の安全に不安がある。またそういったことから、車で児童の送迎をする保護者の問題も発生し、指導に苦勞している。
- 通学に関する課題については、多くの方から御意見をいただき、学校運営協議会の場で検討し、解決に取り組んでいきたい。

